

平成 30 年度 障害者サービス担当職員向け講座

国立国会図書館と日本図書館協会の共催により、国内の図書館員を対象に、図書館における障害者サービスの基礎的な知識と技術の習得を目的とする講座を開催します。

日程	講義 平成 30 年 11 月 20 日（火曜日）及び 11 月 21 日（水曜日） 実習 平成 30 年 11 月 22 日（木曜日）
会場	講義 国立国会図書館関西館 [京都府相楽郡精華町精華台 8-1-3] 実習 各実習協力機関
対象	公共図書館職員、大学図書館職員 定員に余裕のある場合は、視覚障害者情報提供施設などの職員の参加も可とします（いずれも、経験年数、担当は問いません）
定員	30 名（応募者多数の場合は調整します）
参加費	無料（ただし、交通費および滞在費などは受講者の負担とします）

※ 講義は 1 日のみの参加も可能です。実習のみの参加はできません。

講義・実習の詳細は裏面および下記ホームページをご覧ください。

■講義について

国立国会図書館 平成 30 年度 障害者サービス担当職員向け講座

<http://www.ndl.go.jp/jp/library/supportvisual/supportvisual-kouza.html>

■実習について

日本図書館協会 障害者サービス委員会

<http://www.jla.or.jp/portals/0/html/lsh/2018kansai.html>

講義等の内容

【講義】 11月20日（火曜日） 10時から 17時

- 障害者サービスと障害者差別解消法
- 障害者サービス用資料
（入手方法、相互貸借、サピエ図書館・国会図書館サーチの活用方法）
- 視覚障害者へのサービス
- 聴覚障害者へのサービス
- 国立国会図書館の障害者図書館協力サービス

【講義】 11月21日（水曜日） 10時から 17時

- 発達障害者に対するサービス
- 障害者向け機器の紹介
- 障害のある子どもへのサービス
- 著作権法と障害者サービス
- 障害者サービスの始め方

【実習】

実習については、表面記載の日本図書館協会障害者サービス委員会ホームページをご覧ください。

申込方法について

講義と実習の希望される方は、講義は国立国会図書館に、実習は日本図書館協会に、それぞれ参加申し込みが必要です。詳細は表面記載のホームページにてご確認ください。

〈講義のお問い合わせ先〉

国立国会図書館関西館 図書館協力課 障害者図書館協力係

メールアドレス： syo-tky@ndl.go.jp

〒619-0287 京都府相楽郡精華町精華台 8-1-3

電話：0774-98-1481 FAX：0774-94-9117

〈実習のお問い合わせ先〉

日本図書館協会 障害者サービス委員会事務局（担当：若月）

メールアドレス： info@jla.or.jp

〒104-0033 東京都中央区新川 1-11-14

電話：03-3523-0811 FAX：03-3523-0841

